



15

およげないりすさん

あなたは、だれとても
なかよくできているかな。



・11

すききらいを
しない



おんせい▶

池^{いけ}のほとりで、あひるさんと かめさんと
白鳥^{はくちょう}さんが、池^{いけ}の中の しまへ行^いって、
あそぶそうだんを していました。
そこへ、りすさんが やって来^きました。
「ぼくも いっしょに つれていって。」
と、みんなに たのみました。
すると、みんなが 言^いいました。
「りすさんは、およげないから、だめ。」
そしてみんなは、すうっと池^{いけ}に入ると、





しまの方へ ほう およいでいってしまいました。

みんなは、しまに つきました。

しまには、すべり台やぶらんこが だい ありました。

けれど、あそんでいても、ちつとも たの 楽しく

ありません。

「やっぱり、りすさんが いたほうがいいね。」

「でも、りすさんは およげないからな。」

白鳥さん はくちょう と あひるさんが、 い 言いました。

かめさんは しばらくしてから、

「そうだ、いい かんが 考えがある。」

と い 言いました。

つぎの日、りすさんが、

池いけのほとりに 行いってみると、

みんなが りすさんをまっていたいました。

「りすさん、きのうはごめんね。」

「きょうは、りすさんもいっしょに

しまへ行いこうよ。」

白鳥はくちょうさんと あひるさんが、

言いいました。

かめさんが、

「りすさん、ぼくのせなかに
のってくれないかな。」

10

と、声こえをかけました。

りすさんは、にこにこしながら、



かめさんの　せなかにのりました。
かめさんの　せなかにのった
りすさんを　かこんで、みんなで
しまへ　行きました。



おのせみのる作 ◆ いちいみか絵

かんがえよう・はなしあおう



自分と　ちがうところがあっても
なかよくすることの大切さに
ついて、考えましょう。

●しまであそんでいても、ちつとも
楽しくない三びきは、どんな話を
したでしょう。えんじてみましょう。

○りすさんも　いっしょに
しまへ行くとき、三びきは、
どんなことを　思っていたでしょう。

つながよう



「だれにたいしても　同じように」って
分かっているのに、できなくなるのは、
どんなときかな。

SDGs